

平成20年度

財団法人 日本ゴルフ協会事業計画

自 平成20年 1月 1日

至 平成20年12月31日

当協会は、ゴルフを生涯にわたる国民スポーツとして、その発展に力を注ぐ。

1. 指導者・選手育成事業

- (1) ゴルファーの資質の向上と底辺拡大のために、スポーツ指導者の認定事業の準備を進める。
- (2) 競技成績優秀選手および将来性のある選手によりナショナルチームを編成し、世界のトップアマチュアと競うことのできる競技力・精神力・人格をもった日本代表選手を養成する為、強化合宿を実施する。

2. ジュニア育成事業

- (1) 次代を担う少年少女にゴルフに親しんでもらい、技術の向上のみならず健康な身体作りと、立派な社会人になるための健全な人格形成を行うことを目的に下記事業を行う。
 - 1) 海外におけるジュニア育成の調査・研究。
 - 2) 地区連盟におけるジュニアスクールの支援。
 - 3) 文部科学省、教育機関への教科採用の働きかけ。
 - 4) ゴルフコース、練習場の協力を求め、ジュニア育成の環境作りを図る。
 - 5) ジュニア選手の技術力のみならず、競技者としての精神力の昂揚を図り、有望なジュニアゴルファーを「チーム ジャパン ジュニア」として組織し、男女ナショナルチームの強化につなげていく。
 - 6) ゴルフ技術のみならず学業に精進したゴルファーを、「JGA アカデミック・ゴルフ・アワード」において表彰する。
 - 7) ジュニアへのゴルフ普及のため、「全国小学生ゴルフ大会」を開催する。
- (2) ジュニア育成の環境整備のために、日本学生ゴルフ連盟、全国高等学校ゴルフ連盟など、全国に活動する競技団体と連携を強化し、選手強化を中心に育成事業を展開する。

3. ゴルフ規則（用具関連を含む）ならびにアマチュア資格規則に関する事業

- (1) ゴルフ規則やアマチュア資格規則について、R&A ルールリミット(R&A)と緊密な連携の上、日本語版の規則を制定する。
- (2) ゴルフ規則ならびにアマチュア資格規則に関する質疑について裁定する。
- (3) アマチュア資格に関する疑義やアマチュア復帰申請について、審査し、裁定する。
- (4) ゴルフ用具についてR&Aと連携し、その規則上の適否を審査し、裁定する。
- (5) ゴルフ用具の規格や構造、性能、素材などの調査を行う。
- (6) ゴルフ規則裁定集の翻訳・製作作業に着手する。
- (7) R&Aにおいて行われるゴルフ規則委員会やアマチュア資格委員会にアドバイザーメンバーを派遣し、提案・調査・研究する。
- (8) 規則普及のためのセミナー資料を制作し、講師を派遣する。
- (9) JGA 裁定集、図説ゴルフ規則、規則解説書等を製作する。

4. JGAハンディキャップ、JGAコースレーティングに関する事業
- (1) JGAハンディキャップの普及促進をはかる。
 - (2) JGA個人会員・ジュニア会員、その他JGAが認めた団体に所属するプレーヤーへJGAハンディキャップを発給する。
 - (3) 国際ハンディキャップ証明書を発行する。
 - (4) コースレーティングの新規査定および再査定を地区連盟において行い、「JGAコースレーティング」を認定する。
 - (5) JGA主催の主な競技で「競技用コースレーティング」を査定し、コースレーティングの精度向上と普及を図る。
 - (6) 本年より移管を受けたJGAハンディキャップ計算ソフト「J-sys」の普及に努める。

5. アマチュア競技事業

- (1) 本年度主催競技の運営、管理を行う。
- (2) 翌年度以降の主催競技日程の編成、開催コースの決定、競技規定の作成を行う。
- (3) 国際競技に派遣する代表選手の選考及び合宿を行う。
- (4) 全国高等学校ゴルフ選手権大会をはじめとする競技を後援する。
- (5) 本年度は次の選手権競技を行う。
 - 1) 第16回日本女子シニアゴルフ選手権競技

	5月15日(木)～16日(金)	南愛知カントリークラブ	予定参加選手140人
	東日本予選	4月15日(火) セントラルゴルフクラブ・東コース	
		4月22日(火) セントラルゴルフクラブ・西コース	
	西日本予選	4月16日(水) 名神八日市カントリー倶楽部	
		4月23日(水) 福岡雷山ゴルフ倶楽部	
 - 2) 第50回日本女子アマチュアゴルフ選手権競技

	6月24日(火)～28日(土)	廣野ゴルフ倶楽部	予定参加選手140人
--	-----------------	----------	------------
 - 3) 第93回日本アマチュアゴルフ選手権競技

	7月8日(火)～12日(土)	クラークカントリークラブ・西/東コース	予定参加選手140人
--	----------------	---------------------	------------
 - 4) 第14回日本ジュニアゴルフ選手権競技

	8月20日(水)～22日(金)	霞ヶ関カンツリー倶楽部	予定参加選手230人
--	-----------------	-------------	------------
 - 5) 第62回日本学生ゴルフ選手権競技

	8月26日(火)～29日(金)	春日井カントリークラブ・東コース	予定参加選手120人
--	-----------------	------------------	------------
 - 6) 第45回日本女子学生ゴルフ選手権競技

	8月27日(水)～29日(金)	春日井カントリークラブ・西コース	予定参加選手 60人
--	-----------------	------------------	------------
 - 7) 第15回日本ミッドシニアゴルフ選手権競技

	11月10日(月)～11日(火)	宝塚ゴルフ倶楽部・新コース	予定参加選手 60人
--	------------------	---------------	------------
 - 8) 第15回日本グランドシニアゴルフ選手権競技

	11月10日(月)～11日(火)	宝塚ゴルフ倶楽部・新コース	予定参加選手 60人
--	------------------	---------------	------------
 - 9) 第30回日本シニアゴルフ選手権競技

	11月12日(水)～14日(金)	西宮カントリー倶楽部	予定参加選手130人
--	------------------	------------	------------
 - 10) 第13回日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技

	11月21日(金)～23日(日)	小倉カンツリー倶楽部	予定参加選手120人
--	------------------	------------	------------
 - 11) 第13回日本女子ミッドアマチュアゴルフ選手権競技

	11月20日(木)～21日(金)	相模カンツリー倶楽部	予定参加選手120人
--	------------------	------------	------------

12) 第2回全国小学生ゴルフ大会

11月24日(月)

宝塚ゴルフ倶楽部・新コース

予定参加選手80人

6. オープン競技事業

- (1) 日本、日本女子、日本シニアオープンゴルフ選手権競技を主催する。
- (2) アジアパシフィックオープンゴルフチャンピオンシップ パナソニックオープン(新規事業)を主催する。
- (3) 翌年度以降のオープン競技の日程編成、開催コースの決定、競技規定の作成を行う。
- (4) 本年度は、次の選手権競技を実施する。

1) 2008アジアパシフィックオープンゴルフチャンピオンシップ パナソニックオープン
9月25日(木)～28日(日) 茨木カンツリー倶楽部・西コース 予定参加選手120人

2) 第41回日本女子オープンゴルフ選手権競技
10月2日(木)～5日(日) 紫雲ゴルフ倶楽部・加治川コース 予定参加選手120人

東日本予選	7月29日(火)	小田急西富士ゴルフ倶楽部
	7月30日(水)	日高カントリークラブ・東/西コース
西日本予選	8月5日(火)	名四カントリークラブ
	7月29日(火)	あつまるレークカントリークラブ

3) 第73回日本オープンゴルフ選手権競技
10月16日(木)～19日(日) 古賀ゴルフ・クラブ 予定参加選手120人

一次予選(関東)	7月15日(火)	烏山城カントリークラブ
一次予選(関東)	7月16日(水)	嵐山カントリークラブ
一次予選(関東)	7月23日(水)	スプリングフィルズゴルフクラブ
最終予選(東日本)	9月8日(月)	龍ヶ崎カントリー倶楽部
	9月9日(火)	

4) 第18回日本シニアオープンゴルフ選手権競技
10月23日(木)～26日(日) 狭山ゴルフ・クラブ 予定参加選手108人

東日本予選	9月18日(木)	袖ヶ浦カンツリークラブ・袖ヶ浦コース
	8月26日(火)	下仁田カントリークラブ
西日本予選	9月17日(水)	田辺カントリー倶楽部
	8月27日(水)	周南カントリー倶楽部

5) 第108回全米オープンゴルフ選手権セクショナルクオリファイング(委託事業)
主催 全米ゴルフ協会(USGA) 主管 (財)日本ゴルフ協会
5月26日(月) 茨木カンツリー倶楽部 予定参加選手40人

7. 国際交流事業

- (1) 国際会議に役員・委員等を派遣し、海外の協会・連盟との関係を保ち国際交流を幅広く行う。
本年度派遣予定の会議は、次の通り。

1) USGA(全米ゴルフ協会)年次総会

開催日	2月
開催国	アメリカ
開催場所	未定
派遣	代表1名

- 2) IGF (国際ゴルフ連盟) 理事国会議

開催日	10月
開催国	オーストラリア
開催場所	未定
派遣	代表1名

- 3) IGF (国際ゴルフ連盟) 隔年総会

開催日	10月
開催国	オーストラリア
開催場所	未定
派遣	代表1名

- 4) APGC (アジア太平洋ゴルフ連盟) 理事国会議

開催日	4月
開催国	スペイン
開催場所	未定
派遣	代表1名

- 5) APGC (アジア太平洋ゴルフ連盟) 理事国会議

開催日	10月
開催国	オーストラリア
開催場所	未定
派遣	代表1名

(2) 国際選手権競技に選手団を派遣する。本年度国際選手権競技は、次の通り。

- 1) 第30回クイーンシリキットカップアジア太平洋女子アマチュア招待ゴルフチーム選手権

開催日	3月3日(月)～5日(水)
開催国	スリランカ
開催クラブ	ヴィクトリアゴルフ&カントリーリゾート
派遣	代表・キャプテン・選手3名

- 2) 第6回ボナラックトロフィー アジア太平洋選抜 VS ヨーロッパ選抜 マッチ選手権

開催日	4月25日(金)～27日(日)
開催国	スペイン
開催クラブ	バルデラマGC
派遣	選手2名

- 3) 第8回ネイバーズトロフィー 韓国・日本・台湾チーム選手権

開催日	5月13日(火)～14日(水)
開催国	台湾
開催クラブ	未定
派遣	(男子)キャプテン・選手6名 (女子)キャプテン・選手4名

- 4) 第23回エスピリトサントトロフィー 世界女子アマチュアゴルフチーム選手権

開催日	10月8日(水)～11日(土)
開催国	オーストラリア
開催クラブ	グランジGC
派遣	キャプテン・コーチ・選手3名

- 5) 第26回アイゼンハワートロフィー 世界アマチュアゴルフチーム選手権
 開催日 10月16日(木)～19日(日)
 開催国 オーストラリア
 開催クラブ ロイヤルアデレードGC・グランジGC
 派遣 キャプテン・コーチ・選手3名
- 6) 第3回ミッションヒルズアジア太平洋オープンアマチュア選手権
 開催日 未定
 開催国 中国・深圳
 開催クラブ ミッションヒルズGC
 派遣 選手2名
- 7) 第41回キャロウェイゴルフ 世界ジュニアゴルフ選手権
 開催日 7月15日(火)～18日(金)
 開催国 アメリカ・カリフォルニア
 開催クラブ トーレーパインズ・ゴルフコース
 派遣 団長・選手6名
- 8) 第8回ジュニアオープンゴルフ選手権
 開催日 7月14日(月)～16日(水)
 開催国 英国
 開催クラブ ヘスケスGC
 派遣 随行者1名・選手2名
- 9) 第1回アジアパシフィックジュニアゴルフ選手権(仮称)
 開催日 未定
 開催国 台湾
 開催クラブ サンライズGC
 派遣 キャプテン2名・選手8名

8. 会員事業

- (1) ゴルファーの底辺拡大を目的とする新たな会員制度を検討する。
- (2) 個人会員、ジュニア会員、賛助会員の管理を行う。

9. 日体協関連事業

開催県ゴルフ競技団体、開催県、開催市町村と十分な連絡調整を行い、国体および日本スポーツマスターズのゴルフ競技を開催する。本年度は、次の競技を実施する。

- (1) 第63回国民体育大会(大分県) ゴルフ競技
 9月11日(木)～13日(土) (成年男子) 大分カントリークラブ・月形コース
 (少年男子) 大分サニーヒルゴルフ倶楽部
 (女子) 臼杵カントリークラブ
- (2) 日本スポーツマスターズ2008(高知県) ゴルフ競技
 9月24日(水)～26日(金) (男子) グリーンフィールゴルフ倶楽部
 (女子) 錦山カントリークラブ

10. ミュージアム事業

ミュージアムに所蔵する展示品や書籍および事務所に設置した「摂津コレクション」の分類整理、収蔵写真のデジタル保存作業を継続して行う。

11. 広報事業
 - (1) ゴルフの真の精神を実現し、維持するためのJGAの諸活動を積極的に広報する。
 - (2) 平成18年に稼働を開始した統合情報システムのデータベースの整備を継続して実施する。記録検索やプレス向けの帳票出力など、提供可能な情報の品質向上を図る。
 - (3) ゴルフ普及啓発・情報発信のため、JGA会報「JGA GOLF JOURNAL」・「ゴルフ年鑑」・「ジュニアニュース」・「これだけは知ってコースへ」等を製作、発行する。

12. 出版事業
 - (1) ゴルフ規則書、ゴルフ規則裁定集（R&A/USGA 合同裁定）等を製作、発行する。
 - (2) オープン競技のプログラムおよびポスターを製作する。

13. 税対策等事業
ゴルフ振興議員連盟および日本ゴルフ関連団体協議会との連携のもと情報収集・研究を行い、ゴルフ場利用税の廃止、ゴルフ場用地・練習場用地に対する固定資産税課税の適正化、法人事業税に対する外形標準課税導入における中小・零細企業等への配慮等を求める活動を行う。

14. アンチ・ドーピング事業
 - (1) 各関連団体と連携し、アンチ・ドーピングの普及・啓発活動を積極的に行う。また、普及・啓発のために選手向けの冊子を製作し配布する。
 - (2) 平成18年度に引き続き、日本アマチュアゴルフ選手権競技及び日本女子アマチュアゴルフ選手権競技においてドーピング検査を実施する。